

磐城時報

編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城時報印刷所
發行所 磐城時報發行所
電話 一四二二
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊 (日曜、祭日) 休刊

平町出身滿洲兵から 伏見町長宛に謝状 家族慰問や安穩を祈願した 平町民の厚意に感謝

平町愛國婦人會外婦人團體は既報の如く聯合して平町出身の滿洲駐屯兵の家族を慰問した上縣社子鐵倉神社に無事安穩を祈願しその神札を送り届けたが、之に對し平町出身滿洲駐屯兵を代表し長春の野砲兵第二聯隊第二中隊の井上榮市氏から伏見町長宛に左の如き挨拶状が到着した。

戸籍會

石城郡大野村大字柳生農木田猛石城郡大野村大字柳生農木田猛十七日夕刻より突如休業を發表し七十餘名の男女工は失業とな町方面において行方指揮官は八の縣道及び村道が大破したので經營者片岡冬三郎氏に對し善後策は勿論勞銀の支拂ひ方について大舉に懇談中であるが、四倉署では時節柄如何なる事變なきとも限らぬ形勢なので刑事を派して視察中であるが、同工場は先に代議士木村清治氏が社長であつた力進社の後身で逐年事業は不振となり加之財界變動の影響をうけて經營上に度々支障を起し遂に四五年前に現在の片寄氏に賃貸して今に至つたものである。尚ほ失業した女工は十八日全部双葉郡浪江町の製糸場に轉職せしめたので無事平穩である。

片倉に對する給水料 契約更正一噸挫

平町から片倉製糸會社に供給する用井戸を掘る計劃さへ樹てゐる水道料金の値上問題は年約百有様の未だ該契約は確定せず圓からの増収を見るので相重要全く暗礁に乘上げた形ちであるな問題として既報の如く一石三尙契約が確定されることとなる厘八毛を一厘値上四厘八毛と決にしてその期日は値上案議決定、さきの契約期間満了を機との日から、それとも前記契約して更改することゝなつたが、期間満了の時からこの間僅の日片倉會社側では時節柄値上げは子ではあるが非常に問題となつ酷である、これに對抗難用水である、役場側は契約満了の時

夫に逃げられて 親子飢餓に瀕す 平署で行衛を搜索

石城郡警備村大字下湯長谷字町下五十四番地土工二瓶巳之吉(三八)は去月十一日妊娠八ヶ月の妻ハル(三二)の外九歳を頭に三人の子供を置き去りにし行衛不明となつたので家族一同は飢餓に瀕してゐるが、平署では已之吉の行衛を搜索中である。

磐陽社製糸場 突如休業を發表

石城郡大野村大字柳生農木田猛十七日夕刻より突如休業を發表し七十餘名の男女工は失業とな町方面において行方指揮官は八の縣道及び村道が大破したので經營者片岡冬三郎氏に對し善後策は勿論勞銀の支拂ひ方について大舉に懇談中であるが、四倉署では時節柄如何なる事變なきとも限らぬ形勢なので刑事を派して視察中であるが、同工場は先に代議士木村清治氏が社長であつた力進社の後身で逐年事業は不振となり加之財界變動の影響をうけて經營上に度々支障を起し遂に四五年前に現在の片寄氏に賃貸して今に至つたものである。尚ほ失業した女工は十八日全部双葉郡浪江町の製糸場に轉職せしめたので無事平穩である。

女工全部浪江町に轉職

石城郡大野村大字柳生農木田猛十七日夕刻より突如休業を發表し七十餘名の男女工は失業とな町方面において行方指揮官は八の縣道及び村道が大破したので經營者片岡冬三郎氏に對し善後策は勿論勞銀の支拂ひ方について大舉に懇談中であるが、四倉署では時節柄如何なる事變なきとも限らぬ形勢なので刑事を派して視察中であるが、同工場は先に代議士木村清治氏が社長であつた力進社の後身で逐年事業は不振となり加之財界變動の影響をうけて經營上に度々支障を起し遂に四五年前に現在の片寄氏に賃貸して今に至つたものである。尚ほ失業した女工は十八日全部双葉郡浪江町の製糸場に轉職せしめたので無事平穩である。

改正法による地租 前年の約半分

平稅務署では賃賃價格による地二萬七千五百四十圓)また一圓租徴收のため目下各町村に對し未滿賃格で免除されるもの二萬各個人毎の賦課額を詳細調査七千五百四十圓(稅額四百八十)を算出するが、概算調査を行った三圓)あり結局改正法による地租の總額三百四十八萬六千七百六十六の地租調定額十九萬一千七百十八圓中賃賃價格二百圓未滿の五十圓に對し四割三分の激減と自作農として免租をうくるものなるので稅務當局も意外な減少七十六萬五千二百四十圓(稅額に驚いてゐる。

衛生掃除一部延期

平町の衛生掃除は十八日、二十一日の兩日に執行の筈であつたが十八日は雨天であつたため十八日の分だけ二十四日に延期した。

小學校運動會

石城郡赤井第二、内郷第二兩校では十八日秋期運動會を行つたが内郷校では同村公民職業學校同窓會も聯合開催した。

四倉稻荷丸 秋刀魚豊漁

四倉町字仲町長谷川八氏所有船稻荷丸は宮城縣女川港沖合七十三海哩の海區で秋刀魚の大群に合ひ八萬五千尾を捕獲し十九日朝四倉濱に水揚げしたが相場は一尾一錢五厘であつた。

看護婦表彰

平町南町平看護婦會鈴木チヨは永戸箕輪組合の隔離病舎で四日間熱心に病人看護をなしたので高秋村長から金一封を添え感謝状を授與された。

官有林から 松茸を盗む

石城郡大野村中島農務藤宇之助(二〇)は去る十一日同村地内官有山林より採取を禁止されてゐる松茸二貫余を盗み十二日四倉署員に探知され取調を受けてゐる。

支那と日本

領となつて了つた。今更ら支那民國では、藪ついで蛇を悔んでゐる。排日々々！野犬は何處までも狡猾、一筋縄ではいかない。實力で固りや、遠吠へで行かうといふ。王佐犬より品物を買ふな、日本船に荷を積んだ者は國賊である。」と言ひも言つたり。自分が色メガチや白い日本まで赤黒い侵略國のやうに見へる。日本商人を倒さうとした。ところが支那は偉張れた時期ぢやない、長江大水災あとなので、疲弊した支那貿易商は、バタ／＼倒れて了つた。人を呪へば何んぞや、日本を苦しめんとした自國商人を破産さして了つた。當然そこには稅收の激減があり、民國政府は赤字輸出、このところ四苦八苦と御座い。

支那と日本！ どの兩國に解しがたい溝があるの、一は三十年來も文化の遅れた半開國、一は新進の世界一等國。彼は四億の民を抱えて、芋でも洗ふやうに生活する一夫多妻の個人主義、我は統制ある君主國で、正義人道で押す真正直と居るから、一寸ソリが合はない。

困つたものだ、國民性に相違があつては、丁度質村なゲルマン獨逸と、華奢なフランス人のやうに直ぐ仲違ひする。話せば分るのを双方とも意地になるから、簡單なものも複雑に、やさしいのも六ヶしくなる。

日支交渉！ これは早く開いて、一日も速かに圓滿解決するが得策ぢやないか、損害は多いより少ない方が互ひにいい。ごだい日支は唇齒補車日本は支那を離れて財政的安全なく、支那は日本を離れて國家的存立はない。(續く)

**酒造税の爲め
興銀から借入**

石城郡酒造組合では第二期酒造税十一萬一千四百四十九圓の納税對策協議會は既報の如く平稅務所署樓上に開き各酒造家の窮餘の一策として興銀から六千餘圓を借入納付することになったが今回の資金流通酒造家は五軒である。

**長野消防幹部
平消防視察**

長野縣長野市消防組頭宮下友雄氏以下幹部六名は十九日平消防の施設を視察した。

佛國マルソー會社元詰
生葡萄酒
マルソー・フランク・白 1.10
マルソー・ルージュ・赤
良品にして安價實行飛ぶが如し
西村屋藥局

馬の傳染病發生

石城郡三坂村大字下三坂永山壽作方牝馬二歳は今回傳染性貧血症と判明した。

**發動機船の
齒車を盗む**

石城郡江名町大字江名居住漁夫新瀨縣北蒲原郡松崎村生れ近藤喜市(二一)は去る十六日同町字折戸吉田六左衛門の倉庫から底曳網發機船の包金齒車價格三十圓を窃取し古物屋に賣らうとしてゐた處を平署に捕はれた。

**マダ御使用ニナリマセンカ
堅牢ト能率ノ上ル三公式ヲ**

優秀ナル構造ト

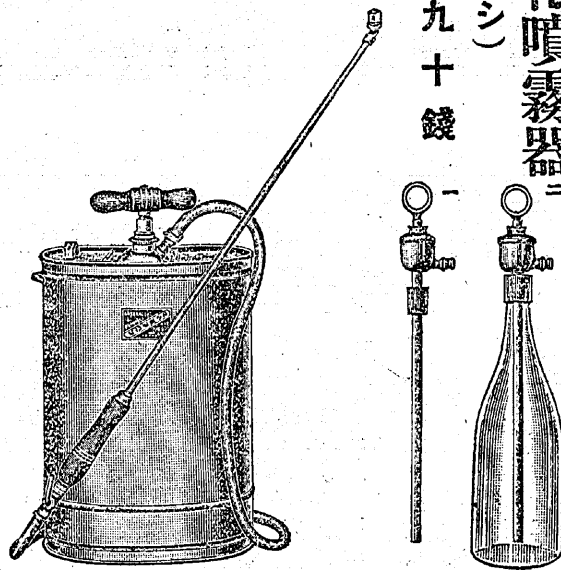
特長アル三公式噴霧器

瓶用文化噴霧器ニ

(ピンナシ)

特價九十錢

器霧噴式掛肩
付スーボムゴ入布枚三
(入升五) 錢十五圓八價特



平町五丁目



釜屋商店

電話九九番

池坊龍生派華道研究會

龍生派池坊華道の舊套を脱した最高級の研究を遂げるため「池坊龍生派華道研究會」を組織し第一回を左の如く開催致す事になりましたから御入會の程お勵め申します

- 一、期 日 十月廿五日(當分隔月第四日曜)
- 一、研究科目 立華、生花、投入、自然
- 一、入會資格者 皆傳以上の者
- 一、講師

池坊龍生派東北總會頭職

一心閣 小武山華枝先生

小武山華枝先生は池坊龍生派華道教授として東北に於ける第一人者であります。

主催 岡田華悅社中

移轉廣告

十九日から左記場所に移轉從來通り營業仕候間倍舊の御引立を奉懇願候

平驛前(元福島モーター商會跡)

芳香園理髮器具店

電話六八〇番

松島漁業組合

カキ貝 御料 宣賣出し

カキフライ 金廿五錢

スーカキ 金全

カキライス 金全

カキなべ 金四十錢

十月十七日ヨリ

御料理 一の井

電話一六七番

外科 一般外科 内臓外科
性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡

安齊外科醫院

電話四七五

内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町
電話平圓五〇七番

運動具と服裝!!!

榮冠輝く品質

價格のファインプレー

平驛前 **マルカ運動具部**

電話三十二番

脚氣や難症痼疾病者の一大福音

のんでスグキク 不思議になほる

かつけ藥

植物性で絶對安全 すいさが必ずされる

眞の血脚氣藥 (絶對的)

ろくまくの水をスグこる

腎臓病が不思議になほる

藥價 三服入 金壹圓

平町四丁目

特約店 **小野屋藥店**

電話一四四番

平町田町(電話五一三番)

高久病院

醫學士 高久 忠
新瀨醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科